

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財) 全国地域情報化推進協会 御中 報告日 2020年9月4日

派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書(1日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	飯塚市	代表者名	片峯 誠
担当者部署	総務部	連絡先電話番号	0948-22-5500
担当者役職	主任	担当者氏名	川畑 夏希
住所	820-8501 福岡県飯塚市新立岩5-5		
連絡先E-mail			

1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	牛島 清豪
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	アイデアソンに向けた具体的なタイムスケジュールや進行方法を決めることができた。また、オンラインでの進行における利用するツールの提案や利用方法等も確認できた。
アドバイザーへの要望事項	特になし

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2020年9月2日	13時30分	14時45分		75
	派遣形態	支援・助言(オンライン)			

4. 報告書に関してのAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="checkbox"/> 掲載可
------	---

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	職員	1人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	参加者のITリテラシーに応じたアイデアソンの開催 ・オンラインでのアイデアソンの進め方(グループ分け、成果物発表等) ・オンラインで情報や資料を共有する際に使用するツールの利用方法	
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	アイデアソンの開催及び参加者へのオープンデータに関する理解度を深める。オープンデータの利活用方法について提案を受けることにより、飯塚市役所内での職員のオープンデータ及び利活用方法の周知に繋げる。	
アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい)	・アイデアソンのテーマ ・アイデアソンのタイムスケジュール ・進行方法(アイスブレイク、グループ分けの方法、 ・有効なツール(情報共有や資料共有: Googleスライド、GoogleJamBoard等)	
支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい)	アドバイザーに支援を受けた内容と同一	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑦その他 10月24日に開催するイベント(アイデアソン)のタイムスケジュール、テーマ等
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容(具体的にご記入ください)	参加者のITリテラシーに応じた進行方法 (参加者が概ね決まり次第方向性を決める)	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。) アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 イベント開催における事前打ち合わせのため実施なし。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	④予算以外で、今後取組む事項がある
事業の最終的な目指す姿	オープンデータにおけるアイデアソンの開催	

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

